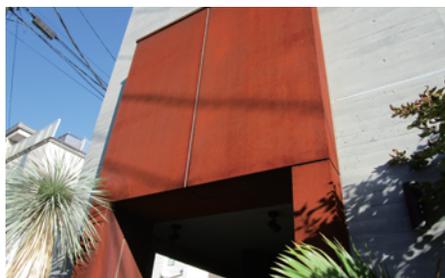
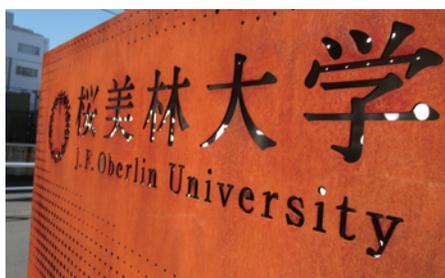


# RUSTY R.

その鉄は、  
時を刻む。

## 生きた錆を纏った、メンテナンス不要のまったく新しい建材。 フロント独自の耐候性鋼熟錆仕上「RUSTY R.」誕生。



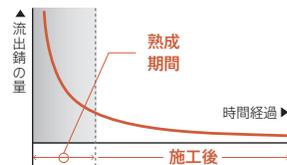
### 錆を「熟成させる」という、新アプローチ。

錆の美しさ、情緒に惹かれる建築家、デザイナーが増えています。そこで注目されたのが錆びても朽ちない鉄「耐候性鋼」なのですが、初期錆はどうしても周囲を汚す課題があり、使用箇所は限定的でした。フロントの「RUSTY R.」は、この初期流出錆を出荷前に熟成させることで極力最少化。新しい金属仕上表現へと昇華しました。使用箇所も、パネルはもちろんサッシなどにも幅広くご利用いただけます。

#### 耐候性鋼熟錆(じゅくせい)仕上

耐候性鋼のミルスケールを除去した後、フロントが開発した特殊な錆出し剤を使用し瞬間的に錆びさせます。そこから工場内で熟成させること2ヶ月以上。これが「防錆」ならぬ「熟錆」。この「熟錆」により、流出錆の問題を極力最少化した「RUSTY R.」が完成します。

※初期錆の流出を100%抑えるものではありません。



### 太陽と雨と風。自然が描くテクスチャー。

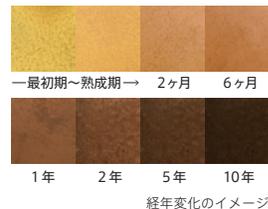
2ヶ月以上の「熟錆期間」は、錆を育てるために整えた屋外の環境で、天日、風雨に晒しながら錆の成長をじっくり待ちます。錆は太陽で生まれ、雨で育ち、風で表情をつくります。そして時間とともに「世界に一つしかないテクスチャー」を耐候性鋼に描いていきます。



工場での熟成を待つ耐候性鋼

### 「生の錆」だから味わえる、経年変化の愉しみ。

酸素と水の助けを借りて、錆は酸化を続けます。最初期の明るいオレンジから赤みを増し茶色が加わっていき、5年、10年という時間の長さでその色に渋さと深みを纏っていきます。もちろんメンテナンスは不要。時を刻み表情を変える建材で、佇まいの経年変化を愉しむ。そんな新しい建築表現が「RUSTY R.」で実現します。



# FRONT

株式会社フロント

#### □ 本社

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 3-13-1 ノークビル TEL.03-3360-3391 FAX.03-3362-6363

#### □ NAGOMI 事業部

〒106-0032 東京都港区六本木 2-1-11 TEL.03-5797-7595 FAX.03-5797-7596

#### □ 大阪営業所

〒555-0022 大阪府大阪市西淀川区柏里 1-16-19 植松ビル 2F TEL.06-6476-4122 FAX.06-6475-8440

<http://www.arc-front.co.jp> e-mail [info@arc-front.co.jp](mailto:info@arc-front.co.jp)